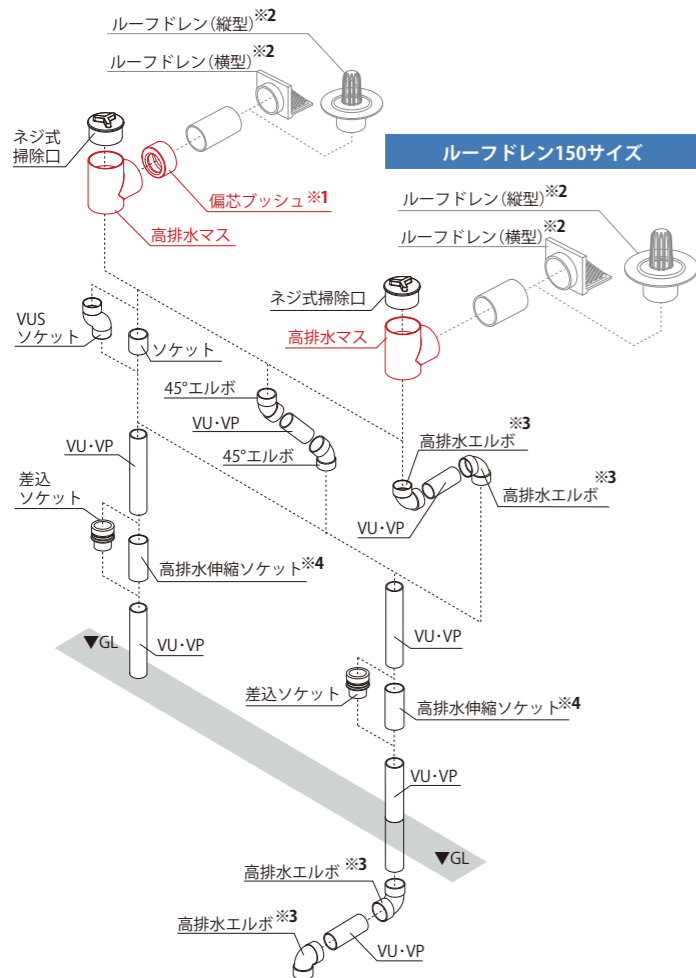


品名	サイズ	品番	色品番					梱包数			
			専用部材・壁とい								
			タフグレー TG	シルバー L	ホワイト W	クリーム C	ファインメタリック※ F				
陸屋根高排水 VU・VP75	高排水 専用部材	高排水マス	DVM75-150-90°	GF60	○	○	○	○	○	近日発売予定	4
		高排水エルボ	DVML75-90°	GF99	○	○	○	○	○	近日発売予定	6
		高排水伸縮ソケット	VU・VP75	GS80	○	○	○	○	○	近日発売予定	6
	壁とい	カラーパイプVU	VUC75-3,000	VUC753	○	○	○	○	○	—	7
			VUC75-4,000	VUC754	○	○	○	○	○	—	7
		カラーパイプVP	VPC75-3,000	VPC753	○	○	○	○	○	—	3
			VPC75-4,000	VPC754	○	○	○	○	○	—	3
	継手	ネジ式掃除口	NCO150	GF61	○	○	○	○	○	近日発売予定	6
		ソケット	DVDS75	DDS75	○	○	○	○	○	○	70
			DVDS150	DDS1H	○	○	○	○	○	○	近日発売予定
偏芯ブッシュ		150X125	DKBU1F1	グレー色のみ色揃えです						12	

標準組立図

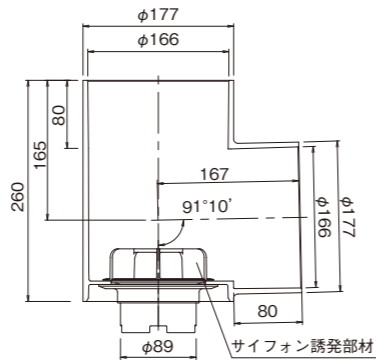
ルーフドレン125サイズ



- ※1 枝管が125サイズの場合に使用します。
- ※2 弊社では取り扱っていません。別途、市販品をご用意ください。
- ※3 90°エルボをご使用の際は必ず高排水エルボをご使用ください。
- ※4 万一のオーバーフローを考慮し、庇下などでの伸縮処理は差込ソケットをご使用ください。(差込ソケットは4m毎に1箇所設けてください)

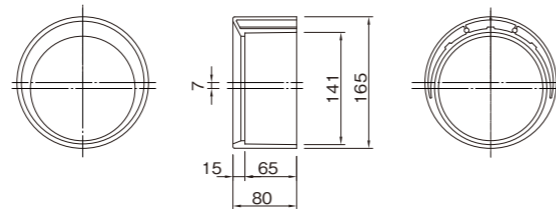
製品図面

高排水マス DVM75-150-90°



●サイフォン誘発部材は施工時に高排水マスに取り付ける必要があります。施工については製品と同梱されている施工説明書をご確認ください。

偏芯ブッシュ 150x125



サイフォン雨水排水カタログのご案内

大型高排水システム

カラーパイプを使用した、軒樋が設置される建物が対象のシステムです。

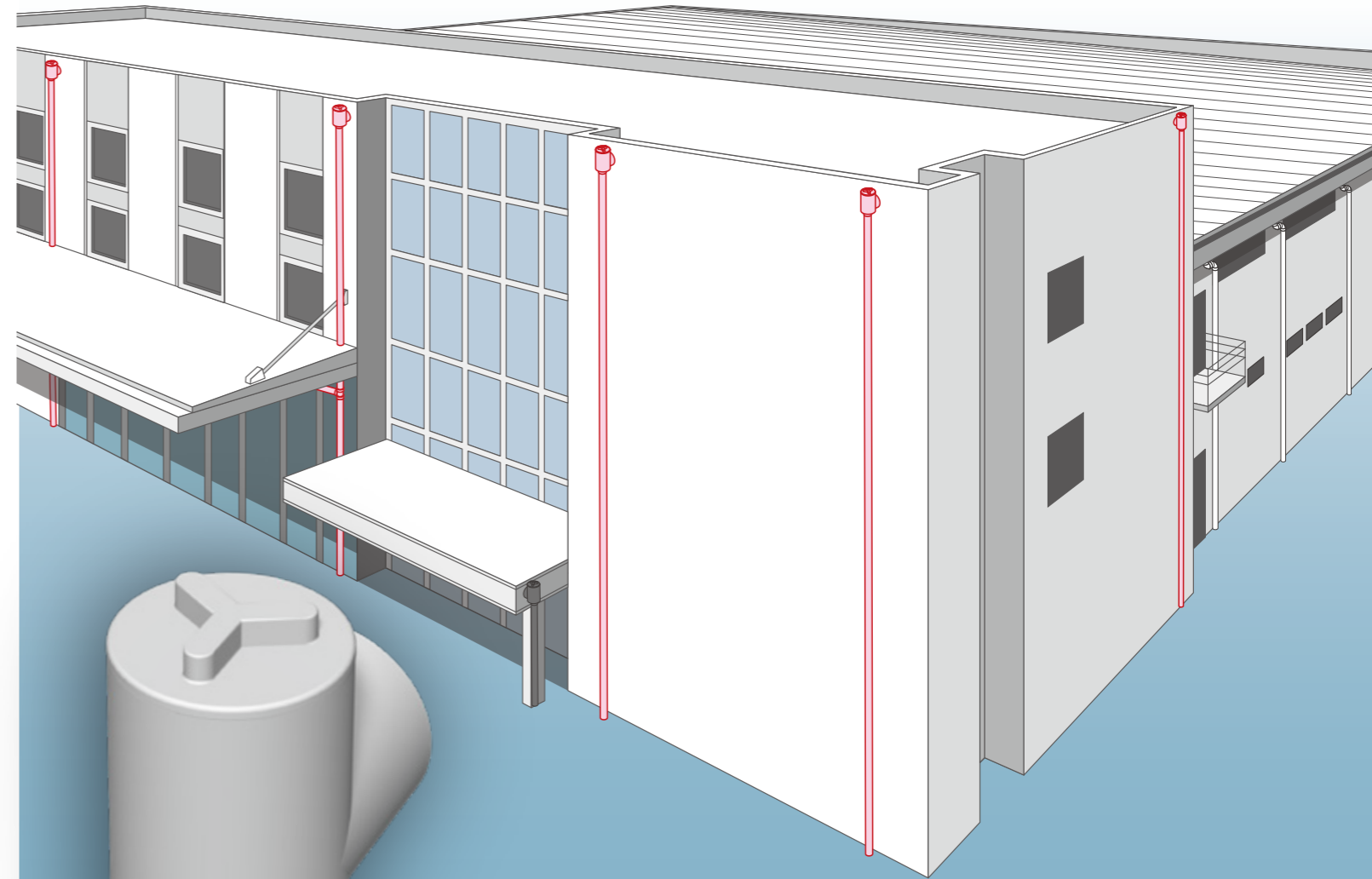
サイフォン式雨水排水システム

ポリエチレン管を使用した屋内配管システムです。



外壁とい用サイフォン式雨水排水

陸屋根高排水システム



高排水対応物件がさらに拡大!

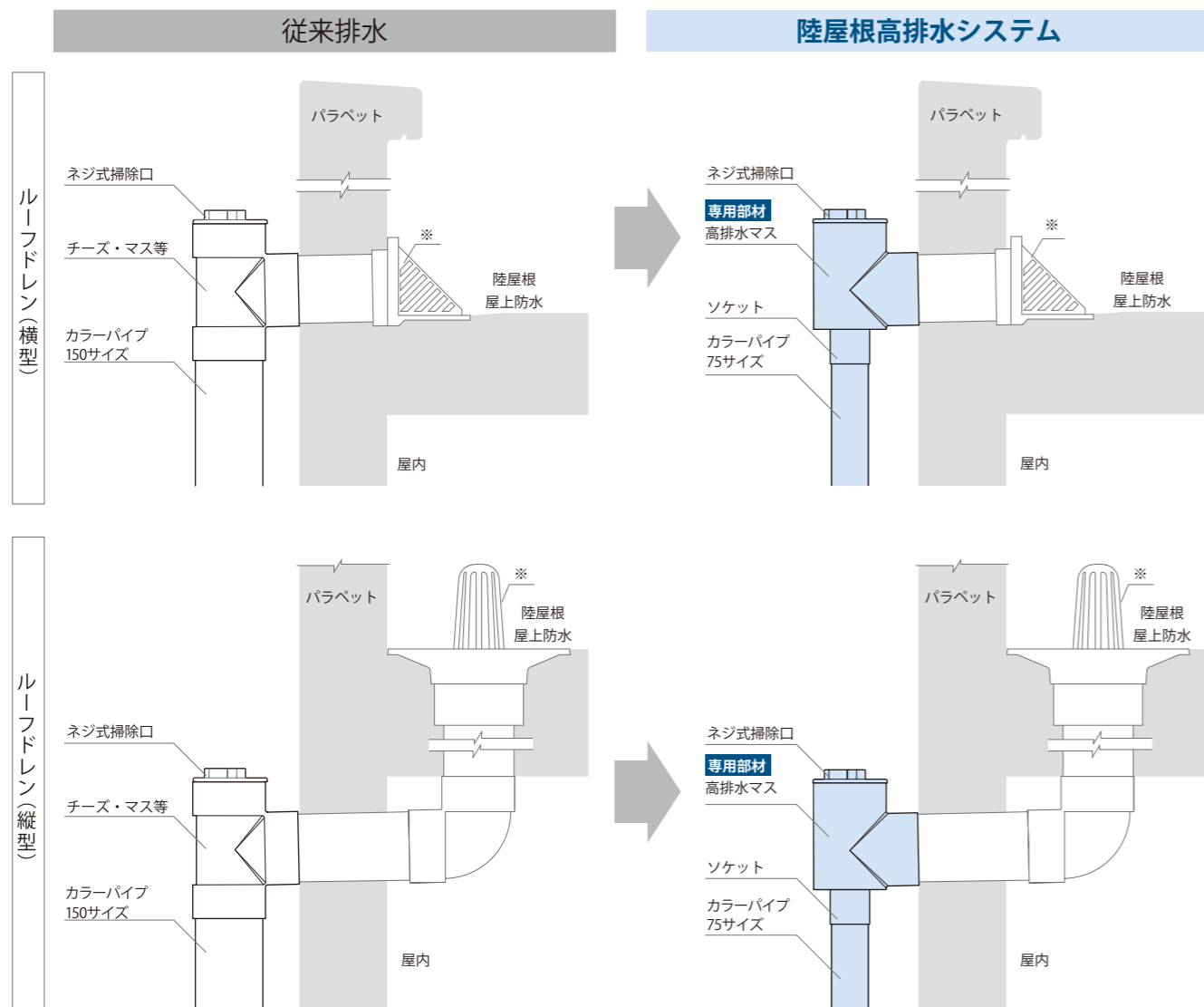
高排水マス75-150

陸屋根高排水システム

集中豪雨・労働者人口の減少など、社会変化への対応と環境貢献を目指し、大型高排水システムに続き、新たに様々な建物※の陸屋根部に対応した「陸屋根高排水システム」を発売します。

※物流倉庫・工場・店舗・事務所・教育施設・医療福祉施設など

システム構成



※ここに記載するシステム構成図はイメージ図です。

※弊社では取り扱っていません。別途、市販品をご用意ください。

専用部材

高排水マス DVM75-150-90°

高排水マスに内蔵した「サイフォン誘発部材※」が連続的にサイフォン現象を発生させ満管状態で排水するため、排水能力が向上します。枝管が125サイズの場合は「偏芯プッシュ※」をご使用ください。

※詳しくは裏面の「製品図面」でご確認ください。



色揃え

様々な建物外観に調和する豊富な色揃え

TG	L	W
タフグレー [N4.0]	シルバー [5.6Y 6.8/1.2]	ホワイト [4.3Y 8.4/0.8]
C	F	
クリーム [2.9Y 7.4/2.4]	近日発売 ファインメタリック	

※印刷のため色調は実物と異なる場合があります。

特長

排水能力 サイフォン現象を連続発生させることで排水能力が向上、従来と比べ壁といのサイズダウンを実現します。

従来排水

壁といをサイズダウンしても排水能力同等

壁といサイズ (外径)

150サイズ (φ165mm)	カラーパイプ
125サイズ (φ140mm)	カラーパイプ

陸屋根高排水システム

壁といサイズ (外径)

75サイズ (φ89mm)	カラーパイプ
---------------	--------

排水能力の目安 (壁とい1本あたりの屋根負担面積)

降雨強度：180mm/hr

ルーフトレンドレン	従来排水※	陸屋根高排水システム
150サイズ	150サイズ 502㎡	VP75・VU75 502㎡
125サイズ	125サイズ 308㎡	VP75・VU75 308㎡

※SHASE-S 206 給排水衛生設備基準・同解説(雨水横管の許容流量)配管勾配1/50より算出

メリット

メリット1 意匠性

壁といのサイズダウンにより**外観すっきり**。カラーパイプの**豊富な色揃え**は様々な建物に調和します。

■ 壁とい 150サイズ

■ 壁とい 75サイズ

メリット2 施工性

壁といサイズダウンで運搬時の**軽量化**で施工性が向上します。

■ 150サイズだと運搬には重機や2人作業が必要

■ 75サイズなら1人でも大丈夫

メリット3 経済性

トータルコストを削減。使用材料減少による材料費の削減と施工性の向上で工期短縮を実現します。

従来排水VP150と陸屋根高排水VP75の比較

<前提条件>・屋根面積 4,500㎡、階高 20m、降雨強度 180mm/hr
・落し口 10箇所、壁とい 200m

設計・施工条件のポイント

1. 高排水専用部材 (高排水マス・高排水エルボ・高排水伸縮ソケット)

高排水マス・高排水エルボ・高排水伸縮ソケットを使用してください。
▲ 高排水マスに必ずネジ式掃除口を設置してください。
 また、ネジ式掃除口に孔を開けないでください。高排水システム本来の排水能力が得られず従来の排水能力となります
▲ 防水高さ(水下)は300mm以上必要です。

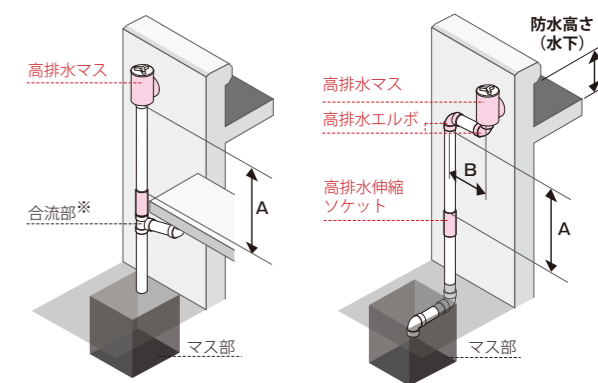
2. 壁とい長さ・呼びとい長さ

	ルーフトレンドレン	壁とい長さ A	呼びとい長さ B
陸屋根高排水VU・VP75	125サイズ・150サイズ	8m以上	1m以下

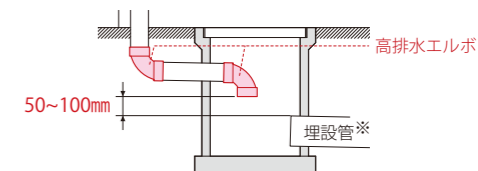
▲ 所定の長さが確保できない場合、高排水システム本来の排水能力が得られず従来の排水能力となります。

3. マス部の接続

本システムは壁といの排水能力を高めるシステムです。ルーフトレンドレン部やマス部は従来通り、排水量に応じて設計してください。
 マスから雨水飛散防止のため先端に高排水エルボを取付けてください。その際、高排水エルボと埋設管との距離を50~100mm離してください。



※合流部は枝管の排水流量や配管形態により、拡径が必要な場合があります。詳しくはお近くの営業所までお問い合わせください。



※管径と配管勾配は、SHASE-S 206 給排水衛生設備基準・同解説(雨水横管の許容流量)に準拠してください。